

令和4年度

一般社団法人長野県知的障がい福祉協会主催

実践事例を通して学ぶ 精神科領域支援セミナー

精神科領域支援セミナーは、「人生を物語る」という当事者に対する理解の方法、「常に肯定的に行動を評価する」という支援方法、医療との連携方法などを学ぶ年4回の通年セミナーです。

各回とも午前が講師による講義、午後はその講義を受けて小グループに分かれ、参加事例全ての検討会を行います。

事例検討会のために、受講者全員は一年を通して一つの事例について実践した支援・結果をまとめ、毎回事前に提出します。その事例検討会でのスーパービジョンを基に更に実践を深めます。受講者には、年度末の「まとめレポート」を含め全5回のレポート提出が課せられます。

一年間で一つの事例についてじっくり向き合い、支援の実践・振り返りをしていくことができます。実践を深めることを通して、支援の苦しさ、喜びを実感することができます。

年間計画等、詳しくは協会ホームページをご覧ください。ご受講お待ちしております。

日時 (各回 10:00~16:30)

第1回：2022年 7月29日(金)

第2回：2022年 9月27日(火)

第3回：2022年 12月 9日(金)

第4回：2023年 2月 6日(月)

受講料

20,000円

開催方法

Web
(Zoom ミーティング使用)

対象者

全体募集 25名(そのうち県外枠5名)

募集定員

長野県内外施設関係団体の職員

申込方法

受講申込書にご記入いただき、協会事務局へ FAX で申し込んでください。

応募締切

6月14日(火) ※定員に達し次第、締め切らせていただく場合があります。

プログラム

第1回

【講義】ストレングス・アプローチの
Person-Centered Planning
～本人中心の支援計画作り～

第3回

【講義】精神科薬物療法の実際
～向精神薬の基礎知識と医療との連携～



第2回

【講義】精神療法的ケース理解と支援の方法
～支持的であるということ～



第4回

【講義】連想、想像、妄想で広がる支援の世界
～本人中心の支援を展開するために～



お問い合わせ・お申し込み

一般社団法人長野県知的障がい福祉協会

TEL : 026-225-0704



☞ 研修会参加申込書等、
詳細はこちら

令和4年5月19日

関係機関 各位

一般社団法人長野県知的障がい福祉協会
会長 宮下 智

「実践事例を通して学ぶ精神科領域支援セミナー」の受講者募集

今年度の標記セミナーの受講者を下記のとおり募集しますので、関係職員の参加についてご配慮願います。

記

- 1 研修内容 令和4年度年間計画のとおり（別紙3）
- 2 実施方法 Webセミナー 会議用アプリ「Zoom」使用
- 3 受講料
・ 通年受講 20,000円
受講料は、受講決定通知後、口座振込みとなります。
（振込手数料は、ご負担していただきます。）
- 4 募集人数 25名のうち協会会員外5名募集をします。
- 5 応募方法
別紙1「受講申込書」にご記入のうえ、事務局へFAXで申し込んでください。
- 6 応募締切り
令和4年6月14日（火）【必着】
- 7 受講者の決定
申込後のスケジュールは、別紙2に記載のとおりです。

一般社団法人長野県知的障がい福祉協会
事務局：稲田裕子
電話 026-225-0704/FAX026-225-0714
Email:na-chifuku@deluxe.ocn.ne.jp

「実践事例を通して学ぶ精神科領域支援セミナー」開催要綱

1 趣旨

知的障がい施設には、今後も精神科領域の方の利用が増えていくと思われる。その時に、現行の職員の専門性ではとても適切なサービスを提供できるとはいえない。

このセミナーでは「人生を物語る」という当事者に対する理解の方法、「常に肯定的に行動を評価する」という支援方法や医療との連携方法などを学び、支援者の支援能力の向上、さらには支援チーム体制の行動・意識の変容を目的に開催する。

2 開催期日および研修内容

・年間4回シリーズで開催する。

(グループワークで使用する「実践レポート」を事前に提出していただきます。)

詳細は別紙3「年間計画」のとおり

3 対象者 協会会員及び、施設関係団体の職員

4 定員 通年受講者 25名
長野県知的障がい福祉協会会員 20名
協会会員外 5名

5 受講料 年間 20,000円

6 実施方法 Webセミナー 会議用アプリ「Zoom」を使用

7 応募条件 別紙2の条件を必ず確認してください。

年 月 日

「実践事例を通して学ぶ精神科領域支援セミナー」の受講申込書

(ふりがな) 受講希望者氏名	職名	経験年数

募集条件は満たしていますか。 はい・いいえ

【申込施設】

法人名 : _____

施設名 : _____

所在地 : 〒 _____

申込担当者 : _____

メールアドレス : _____

電話番号 : _____

FAX 送信先 0 2 6 - 2 2 5 - 0 7 1 4

応募条件について

(1) 環境設備が整っていること

PC・カメラ・イヤホン(ヘッドセット)・スピーカーの設備がある。
 十分なデータ通信ができるインターネット回線の契約がある。
 受講者一人につき1台のパソコンで参加できる。
 研修の当日、雑音の入らない環境で受講できる場所が終日確保できる。
 自宅でも環境を整えば受講可能です。

(2) 会議用アプリ「Zoom」が使用できること

- ・Zoomのサービスを利用します。受講決定後、接続テストを行います。
- ・下記のスケジュールで総合オリエンテーションを実施します。下記の日程で参加できることも必須条件です。

(3) レポート提出をすること

- ・セミナーでは、第1回から第4回までレポートを提出していただきます。
- ・セミナー終了後の3月にはまとめのレポートを提出していただきます。

<スケジュール表>

日時	項目	内容
5月13日(金)	参加募集開始 通年受講25名	協会会員(20名) 協会会員外(5名)県外からの参加も含む
6月14日(火)	募集締切	応募条件を満たしていることが必須です。
6月17日(金)	受講決定通知	・受講者決定通知をメールで配信 ・第1回セミナー開催通知配信 ・第1回レポート提出について配信
6月27日(月)	総合オリエンテーション	開催時間 16:30~17:30 接続テスト(16:30~16:45) ・受講当日に使用する機材を使用し、環境も当日参加する場所から参加する。 オリエンテーション(16:50~17:30) ・レポート提出について ・セミナーの内容について ・グループワークについて他
7月15日(金)	レポート提出締切	セミナー開催前にスーパーバイザーに送りますので締め切りを守って提出してください。
7月29日(金)	セミナー当日	9:10から受付を開始します。 9:25からインフォメーションが始まりますので遅れないよう参加してください。

6月27日(月)総合オリエンテーションに参加できることも条件の一つです。

令和4年度事例を通して学ぶ精神科領域支援セミナー年間計画

(別紙3)

期日	日 程		内 容	
6月27日 (月)	総合オリエンテーション			Web
	16:30~16:45		接続テスト ・セミナー当日使用の機材、環境で参加し確認する。	
	16:50~17:30		セミナーオリエンテーション ・レポートについて・グループワークについて他	
期日	日 程		内 容	
7月29日 (金)	時 間	項 目		Web セミナー
	9:30~9:40	はじめに	オリエンテーション	
	9:40~11:40	講義	ストレングス・アプローチのPerson-Centered Planning (本人中心の支援計画作り) 講師 佐藤 光正 (駒澤大学文学部教授)	
	11:40~12:25	昼食・休憩		
	12:25~16:15 途中休憩あり	グループワーク	5グループに分かれ、グループ内の1事例を取り上げて、ストレングスモデルによるケアマネジメント演習を実施します。 スーパーバイザー：関 孝之 (NPO法人ながのアートミーティング代表) 宮下 智 (明星学園総園長) 松澤陽子 (飯伊圏域障害者総合支援センター所長) 東條知子 (松本圏域障害者総合相談支援センター所長) 一柳紀子 (松川村教育委員会子育て支援課係長) スーパーバイザー研修者：當銘千鶴代 (あいさぽーと管理者)	
16:15~16:30	まとめ	次回への課題		
期日	日 程		内 容	
9月27日 (火)	時 間	項 目		Web セミナー
	9:30~9:40	はじめに	オリエンテーション	
	9:40~11:40	講義	精神療法的ケース理解と支援の方法 - 支持的であるということ - 講師 神庭 靖子 (清水医院・精神科医)	
	11:40~12:25	昼食・休憩		
	12:25~16:15 途中休憩あり	グループワーク	5グループに分かれて、この2カ月の実践についてそれぞれが発表しながらスーパーバイザーを交えて研究、討議します。 スーパーバイザー：関 孝之 (NPO法人ながのアートミーティング代表) 宮下 智 (明星学園総園長) 松澤陽子 (飯伊圏域障害者総合支援センター所長) 東條知子 (松本圏域障害者総合相談支援センター所長) 一柳紀子 (松川村教育委員会子育て支援課係長) スーパーバイザー研修者：當銘千鶴代 (あいさぽーと管理者)	
16:15~16:30	まとめ	次回への課題		
期日	日 程		内 容	
12月9日 (金)	時 間	項 目		Web セミナー
	9:30~9:40	はじめに	オリエンテーション	
	9:40~11:40	講義	精神科薬物療法の実際 - 向精神薬の基礎知識と医療との連携 - 講師 田淵 賀裕 (成増厚生病院 精神科医)	
	11:40~12:25	昼食・休憩		
	12:25~16:15 途中休憩あり	グループワーク	5グループに分かれて、この5カ月の実践についてそれぞれが発表しながらスーパーバイザーを交えて研究、討議します。 スーパーバイザー：関 孝之 (NPO法人ながのアートミーティング代表) 宮下 智 (明星学園総園長) 松澤陽子 (飯伊圏域障害者総合支援センター所長) 東條知子 (松本圏域障害者総合相談支援センター所長) 一柳紀子 (松川村教育委員会子育て支援課係長) スーパーバイザー研修者：當銘千鶴代 (あいさぽーと管理者)	
16:15~16:30	まとめ	次回への課題		
期日	日 程		内 容	
2月6日 (月)	時 間	項 目		Web セミナー
	9:30~9:40	はじめに	オリエンテーション	
	9:40~11:40	講義	連想、想像、妄想で広がる支援の世界 ~本人中心の支援を展開するために~ 講師 関 孝之 (NPO法人アートミーティング代表)	
	11:40~12:25	昼食・休憩		
	12:25~16:15 途中休憩あり	グループワーク	スーパーバイザー：宮下 智 (明星学園総園長) 松澤陽子 (飯伊圏域障害者総合支援センター所長) 東條知子 (松本圏域障害者総合相談支援センター所長) 一柳紀子 (松川村教育委員会子育て支援課係長) 當銘千寿代 (あいさぽーと管理者)	
16:15~16:30	まとめ	最終実践レポートの提出について		

令和4年度事例を通して学ぶ精神科領域支援セミナー講師紹介

講師紹介

第1回セミナー講師

佐藤 光正氏（東京都）

駒澤大学文学部社会学科社会福祉学専攻 教授

第2回セミナー講師

神庭 靖子氏（長野県）

飯田市清水医院 院長 精神科医・医学博士

第3回セミナー講師

田淵 賀裕氏（東京都）

成増厚生病院 精神科医

第4回セミナー講師

関 孝之氏（長野県）

NPO 法人ながのアートミーティング 代表

スーパーバイザー紹介

宮下 智氏

社会福祉法人明星会 理事長 明星学園/第二明星学園 総園長
一般社団法人長野県知的障がい福祉協会 会長

松澤 陽子氏

飯伊圏域障がい者総合支援センター 所長

東條 知子氏

塩尻・山形・朝日地域障がい者基幹相談支援センター
機能強化コーディネーター

一柳 紀子氏

松川村教育委員会 子育て世代包括支援センター

スーパーバイザー研修者紹介

當銘千寿代氏

社会福祉法人信濃友愛会
障がい児者暮らし支援事業所あいさぽーと管理者